令和7年度 吐物処理研修

主催：感染症対策委員会
看護連携

12月12日（金）

今年も義明苑デイサービスのフロアーをお借りして、吐物処理研修を開催し２２人の参加がありました。
いざという時の感染症予防対応として、とても重要な吐物処理については、繰り返しの習得が必要です。
また、エプロン、手袋、マスク、キャップなどの着用と脱ぎ方は、あらゆる感染症に対しての標準予防策として重要です。感染症予防のスキルを向上し、感染症拡大防止に努められると良いと思います。
参加された職員の皆様お疲れ様でした。
今回の研修に参加出来なかった方は、動画視聴でご確認下さいね。